

ENJOY! DIY

角棒とすのこでつくる ウェルカムボード

ENJOY! DIY vol.42



おうちの第一印象となるウェルカムボード、すのこを使ってDIYしませんか。カフェの看板風のスタンドタイプが人気です。角棒でフレームを組んですのこをのせたら、生花やフェイクグリーンなどで飾り付け。華やいだ玄関で、お客さまをお迎えできます。



角棒とすのこでつくる ウェルカムボード

用意するもの

材料

- すのこ 大
→40cm×25cm 1枚
- すのこ 小
→30cm×15cm 3枚
- 角棒
→19mm角 910mm 4本
→19mm角 450mm 6本
- 溝付角棒
→長さ30cm 1本
- インテリアボード
- ステンシルシート
- マスキングテープ
- 木工用ボンド



工具

- 蝶番
- 釘（真鍮）
- ドライバー
- キリ
- ゲンノウ
- クランプ

塗料

- 水性塗料
 - クラッキング塗料
- ※クラッキング塗料は塗るだけでひび割れなどアンティークな表情がでます。
使用説明に従ってください。



①角棒でフレームを組む

キリなどで下穴をあけてから、ドライバーでビスを留めてフレームを組み立てていきます。



フレームは2脚
つくります。



②2脚のフレームを蝶番でつなげる

クランプで2脚のフレームをはさんで固定すると、作業がスムーズです。



③溝付角材をフレームに取り付ける

溝付角材の側面に木工用ボンドを塗り、フレームの手前の角棒の上辺をあわせて取り付けます。



クランプではさ
んで、溝付角材
と角棒との接着
を安定させます。



④クラッキング塗料を塗る



クラッキング塗料をフレームに塗ります。



すのこにも塗ります。



⑤水性塗料で着色する

クラッキング塗料が完全に乾いてしまわないうちに、その上から水性塗料を塗っていきます。



完全に乾くと、しっかりひび割れの表情がでてきます。



⑥ インテリアボードにステンシルをする

インテリアボードにステンシルシートを貼って、周りはマスキングします。



布に塗料をつけてステンシルシートの上から塗っていきます。塗料が乾いてステンシルシートをはがせば、文字が塗装されています。少しかすれていてもいい表情になります。



⑦ インテリアボードをすのこ(大)に取り付ける

キリで下穴をあけて、釘（真鍮）で打ち取り付けます。



すのこの下に端材をあてて作業をすると、釘打ちがラクにできます。



⑧組み立てたフレームにすのこをのせる

つなげた2脚のフレームを広げ、すのこ（小）3枚を渡してひっかけ棚として活用します。インテリアボードを取り付けたすのこ（大）は、溝付角材の溝に立て掛けます。

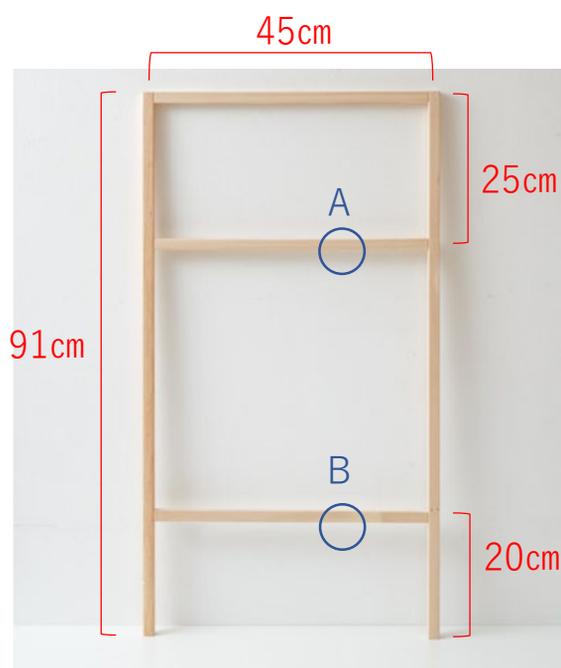


⑨花やグリーンを飾り付けて完成



季節によって生花やフェイクグリーンを自由に飾り付けてください。折りたためばコンパクトに収納できます。

POINT



角棒のフレームについて

Aの角棒は、すのこ大（40cm×25cm）を立て掛けられるよう、上から25cmの位置に。



Bの角棒は、すのこ小3枚をのせて棚をつくりませんが、高さはお好みで調整してください。

